

報道関係各位

2019年11月14日

日用品のなかに表れる瓦の文様を楽しむ
帝塚山大学附属博物館 第33回特別展示 開催中
「日々好瓦(ひびよきかわら)～瓦を愛でる～」
12月23日(月)まで

帝塚山大学附属博物館(館長:清水昭博 奈良市帝塚山7-1-1)では、**12月23日(月)まで、第33回特別展示「日々好瓦(ひびよきかわら)～瓦を愛でる～」を開催**しています。

この特別展示には、**本学が所蔵する**、古瓦文皿に始まり、古瓦螺鈿盆、仏教考古学の大家である石田茂作博士が鬼瓦として描かれた着物、高浜虚子が瓦を詠んだ句が書かれている掛軸、鈴木三重吉の小説『瓦』など、**古瓦を意匠としたり、古瓦に着想を得た日常雑器や作品を45点出陳**しています。



赤膚焼:古瓦文皿/昭和(帝塚山大学蔵)

古くから瓦の文様やモチーフに魅せられた人は多く、瓦はさまざまな形で日用品のデザインに生かされてきました。本展示では、**私たちが普段何気なく使っている日常雑器を通して、古瓦を身近なものとして親しんできた歴史を概観**します。

第33回特別展示 「日々好瓦(ひびよきかわら)～瓦を愛でる～」

【展示／開催期間】 ～2019年12月23日(月) 午前9時30分～午後4時30分

【休館日】 日曜 ※ただし、11月17日(日)・11月23日(土)は開館、18日(月)は閉館

【展示解説】 11月23日(土)・12月21日(土) 午後3時45分～4時15分

【帝塚山大学附属博物館】 TEL:0742-48-9700 FAX:0742-48-8783

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をくだ
さいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

※本展示のちらしを同送いたしますので、ご参照ください。

本件に関する
お問合せ
発信者

帝塚山大学 広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
Tel:0742-48-9192 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp